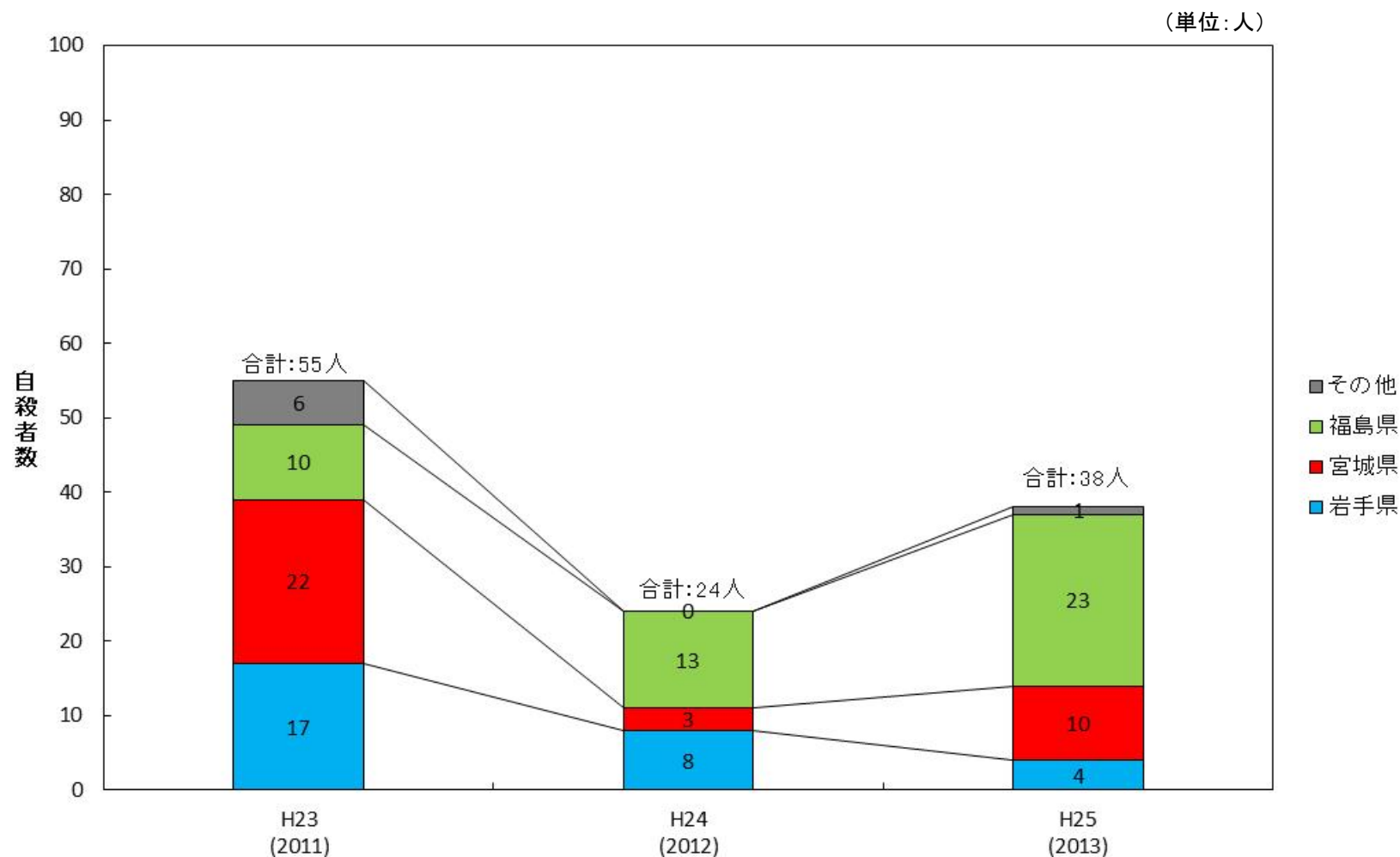


東日本大震災に関する自殺者数の年次推移

○平成25年は24年と比較して、東日本大震災に関する自殺者数が14人増加した。

○福島県は2年連続で増加し、宮城県は増加に転じた。一方、岩手県は2年連続で減少した。



注) 平成23年の数字は、本自殺者数の計上を始めた6月から12月までを足しあげたもの。また、24年及び25年の数字は、1月から12月までを足しあげたもの。

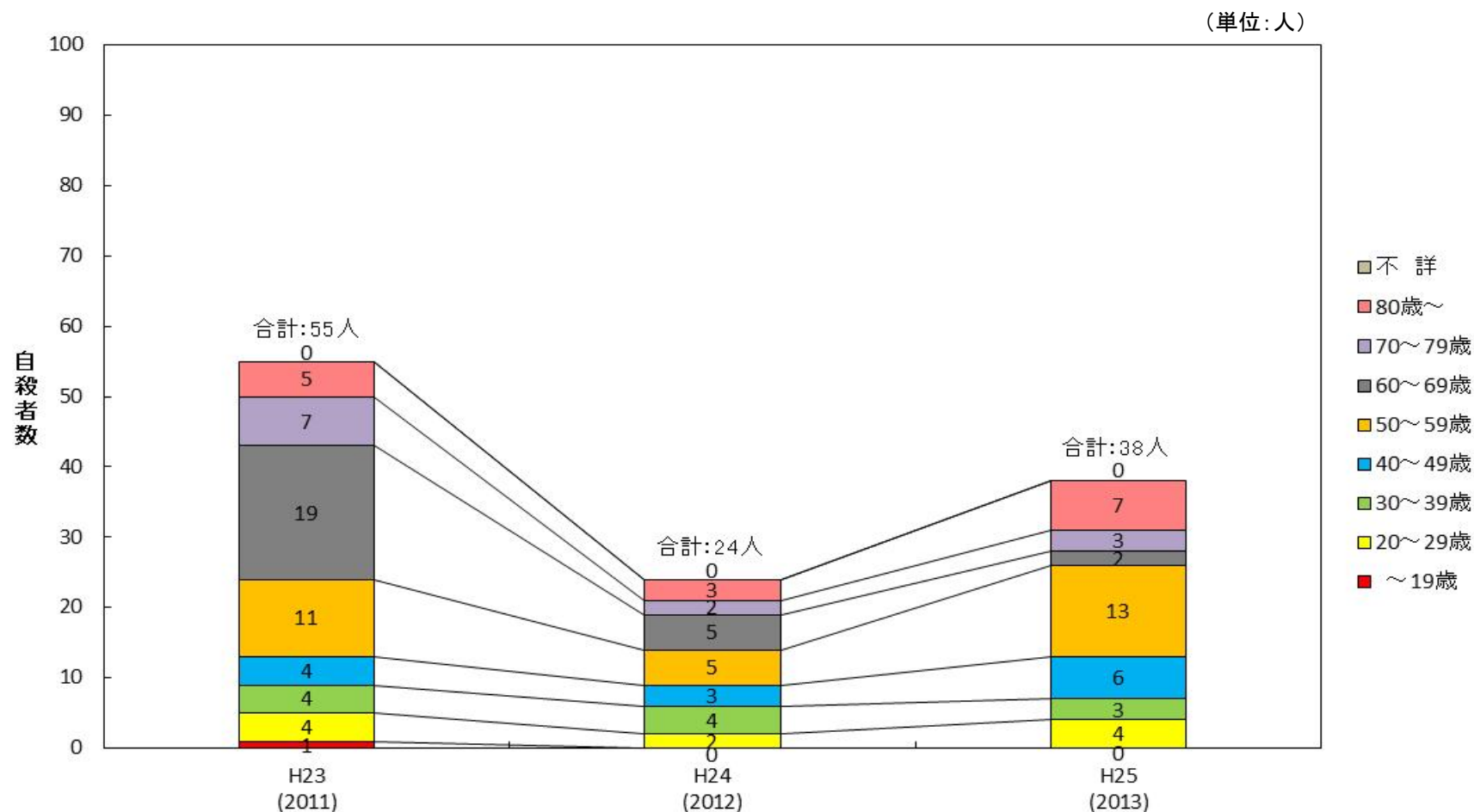
資料: 内閣府「東日本大震災に関する自殺者数(平成25年)」

東日本大震災に関する自殺者数(年齢階級別)の年次推移

○20歳代、40歳代、50歳代、70歳代及び80歳以上は増加に転じた。

○60歳代は2年連続で減少し、30歳代は減少に転じた。

○平成25年は24年と比較して、50歳代が最も大きく増加し、8人の増加となった。



注) 平成23年の数字は、本自殺者数の計上を始めた6月から12月までを足しあげたもの。また、24年及び25年の数字は、1月から12月までを足しあげたもの。

資料: 内閣府「東日本大震災に関する自殺者数(平成25年)」

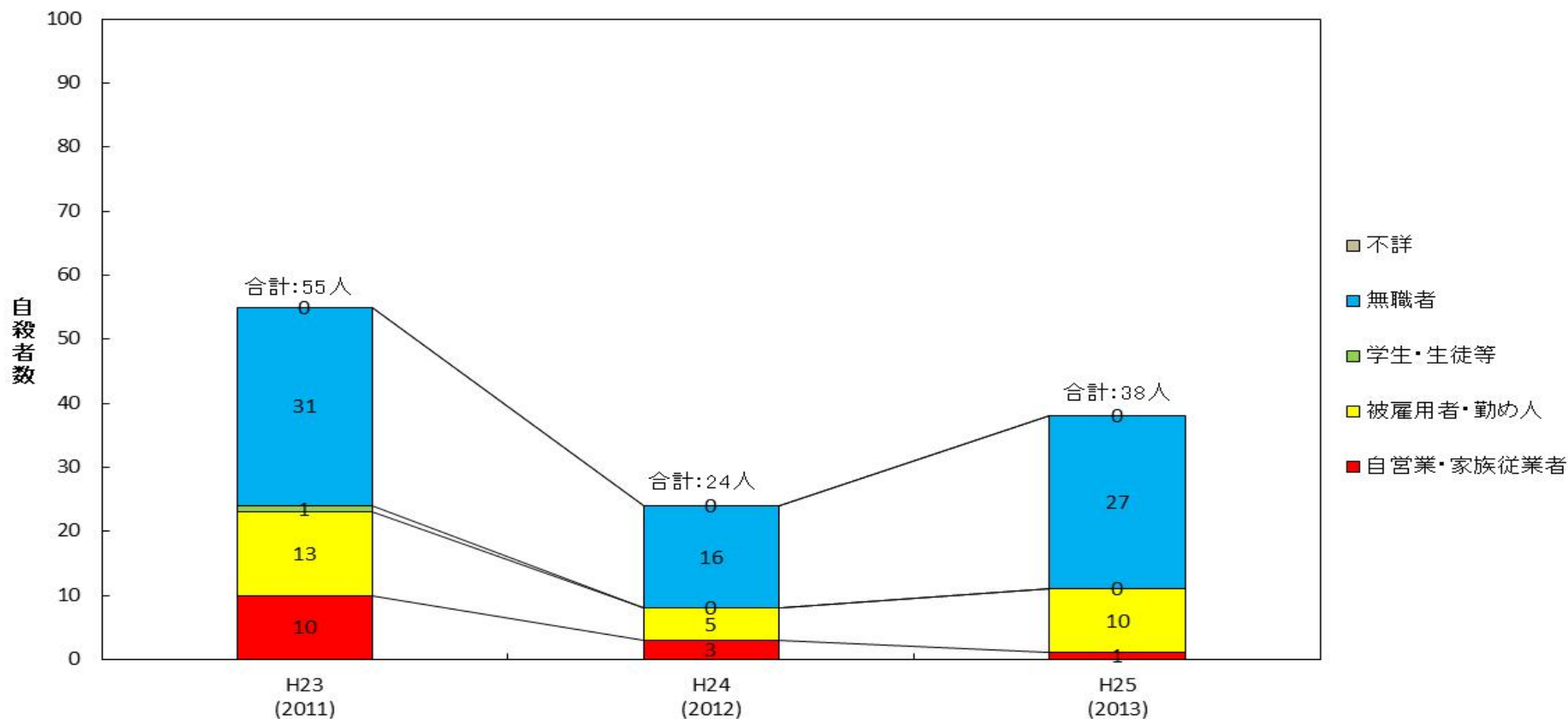
東日本大震災に関する自殺者数(職業別)の年次推移

○被雇用者・勤め人及び無職者は増加に転じた。

○自営業・家族従業者は2年連続で減少した。

○平成25年は24年と比較して、無職者が最も大きく増加し、11人の増加となった。

(単位: 人)



注) 平成23年の数字は、本自殺者数の計上を始めた6月から12月までを足しあげたもの。また、24年及び25年の数字は、1月から12月までを足しあげたもの。

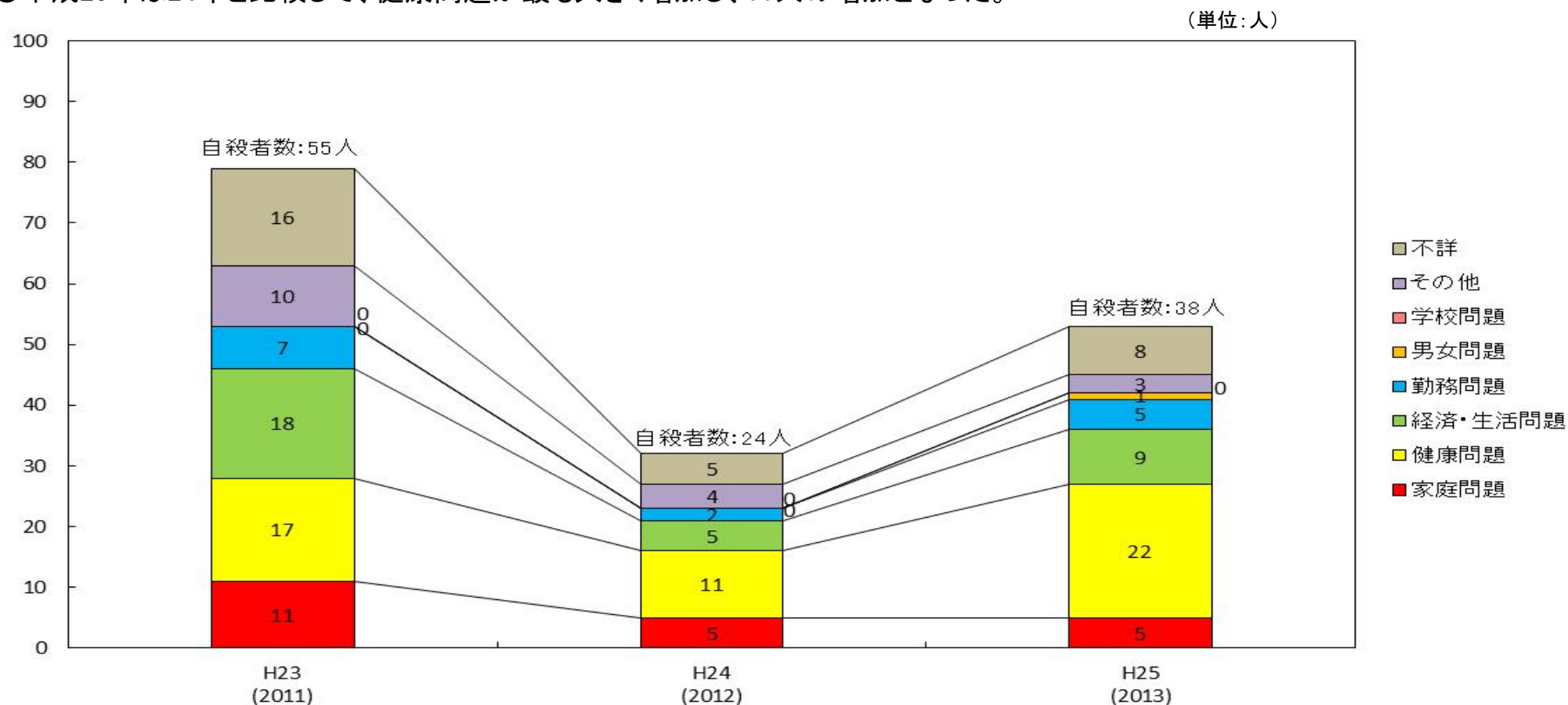
資料: 内閣府「東日本大震災に関する自殺者数(平成25年)」

東日本大震災に関連する自殺者数(原因・動機別)の年次推移

○健康問題、経済・生活問題、勤務問題、男女問題及び不詳は増加に転じた。

○その他は2年連続で減少した。

○平成25年は24年と比較して、健康問題が最も大きく増加し、11人の増加となった。



注1) 平成23年の数字は、本自殺者数の計上を始めた6月から12月までを足しあげたもの。また、24年及び25年の数字は、1月から12月までを足しあげたもの。

注2) 遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者一人につき3つまで計上している。

資料: 内閣府「東日本大震災に関連する自殺者数(平成25年)」

(補表)

年齢階級別人口の年次推移



資料: 総務省「人口推計」及び「平成22年国勢調査」より内閣府作成